



みんな輝く！ 学校輝く！ ふるさと輝く！

「輝く！」

第9号



令和3年9月6日(月)発行

(中南小ホームページQRコードです。カラー版を掲載しています。)

早起きは三文の徳！

新型コロナウイルス感染防止のために、2日間遅れの9月3日に二学期がスタートしました。44日ぶりに子供達の元気な姿を見ることができとても嬉しく思います。

始業式では、学校のスローガンである「みんな輝く！」「学校輝く！」「ふるさと輝く！」及び児童会テーマである「笑顔輝き、チャレンジできる、明るい中南っ子」から、キーワードである「輝く！」について話をしました。「コロナに負けず、輝く二学期にしよう！」ということでした。

描画や習字、版画などの文化展をはじめ、作文や読書感想文等を募集する児童文集など、各種コンクールがあります。陸上記録会は中止になりますが、年末には校内持久走大会があります。そして何より、11月14日(日)には「中南小学校創立150周年記念行事」という一大イベントがあります。

文化面、スポーツ面の他にも、3年生以上は12月に「熊本県学力調査」もあります。子供達には、自分の得意分野はさらに伸ばせるように、また、苦手分野はあきらめずに努力を積み重ねられるようがんばってほしいと願っています。

そうすれば、きっと「夢」いっぱいの学校、「自信」いっぱいの学校になっていきます。

さて、コロナに負けず、元気いっぱいに輝く二学期にするためには、その前提として土台になるのは「規則正しい基本的生活習慣の確立」だと思えます。

熊本県教育委員会では、子供の心とからだの健康づくりについて考え、たくましい心豊かな熊本の子供を育むため、9月1日から15日までの約二週間を「くまもと 早ね・早おき生き生きウィーク」として設定し保育園から小学校、中学校まで一斉に取り組んでいます。

(詳細は、チラシを長子の子供をとおして配付していますのでご参照ください)

コロナ禍で、家の中で過ごすことが増えたことに伴い、テレビやゲーム、SNS等に費やす時間が増えた子供も多いのではないのでしょうか。本校ホームページには、「生活リズムの崩れに潜む落とし穴」というタイトルで、上天草市教育委員会の辻川章先生の講話を公開していますので、一度ご覧になった方も今一度、

子供といっしょに見ていただけたら幸いです。昔から、「早起きは三文の徳」と言われています。そこで、「早ね・早おき・朝ごはん」がもたらす影響を、現代風に科学的に証明したデータを裏面に紹介していますのでご覧ください。

朝ごはんを毎日食べている子と全く食べない子とでは、学力テストで20点前後の差が出ています。同様に、「何もやる気が起こらない」とか「イライラする」などの不調を訴える割合の差も歴然です。

徹底した新型コロナウイルス感染防止のための対策の継続が重要ですが、「巣ごもり」による「負の部分」が極力出ないように、引き続き、生活リズムについてのご配慮をよろしく願いします。

小幡 真子 選手

夢と感動を
ありがとうございました！

平成16年度に本校を卒業されたアスリート小幡真子選手が、東京オリンピック女子バレーで大活躍されました。コートの中でも外でも、そして、看板にぶつかってでも、絶対にボールを拾おうという気迫、それら堅守の要としての闘志あふれるプレーの数々、また、日本代表チームの最後まであきらめない粘り強さに、私たちはたくさんの夢と感動をいただきました。

その小幡真子選手から、このほど、東京オリンピック出場記念の有田焼の「お皿」を学校に寄贈していただきました。直径30センチメートルほどの大きなお皿には、女子バレー日本代表チームの選手及びスタッフの方々の直筆のお名前が書かれています。

子供達には、始業式の中で紹介させていただきました。ありがとうございました。



※小幡真子選手は、お上手です。字もものすごく前だと思えます。

<めざす家庭・地域像>

笑顔と元気がいっぱいの家庭・地域！ 安心して生活できる家庭・地域！ 子どもの夢実現を支える家庭・地域！